**オープンファシリティ使用申請書**

　　　　　　　提出日     年     月     日

国立大学法人北海道大学創成研究機構長　殿

国立大学法人北海道大学オープンファシリティの使用について，下記のとおり申請しますので，承認願います。

なお，使用に際しては，国立大学法人北海道大学オープンファシリティ使用規程その他の規則等を遵守します。

|  |  |
| --- | --- |
| 所属する教育研究組織又は機関の名称 |       |
| 使用責任者名 |       | 　職　 名 |       |
| e-mail |       |
| 緊急連絡先 | （勤務先）     　　　　　　　　　　　　　（自宅）      |
| 使用装置名 | 装置NO. | 装置名 | （申請書提出時に装置管理責任者の記載･押印は不要です。） |
|  |       |       | 所属・職名装置管理責任者　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 使用期間 |      年　     月　     日　～　     年　     月　     日 |
| 使用目的（研究題目） |       |
| 研究の概要（本学の職員及び研究員以外の者は，共同研究など研究協力の関係にある本学の職員又は研究員の所属及び氏名も併せて記載すること）      |
| 使用料納付者（請求先） | 組織等名･部署名･職名･担当者名　＊学外の方は請求先住所も記載してください。      | 電話 |       |
|  |  | e-mail |       |
| 予算区分（本学の職員及び研究員のみ記載）＊該当予算にチェックしてください。 | 第１～３四半期 | [ ] Ⅰ一般運営財源　　[ ] Ⅱ寄附金財源　　[ ] Ⅲ研究関連財源　　[ ] Ⅳ受託事業等財源　[ ] Ⅴ科学研究費補助金　　　[ ] Ⅵその他【                             】※Ⅱ・Ⅳ・Ⅴ選択の場合は，ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄｺｰﾄﾞ・研究種目等を以下に記載してください。【                                                 】 |
|  | 第４四半期 | [ ] Ⅰ一般運営財源　　[ ] Ⅱ寄附金財源 |
| 使用者名 | 所属教育研究組織（所属機関）及び職名 | 氏　　　名 | 連絡先[電話，e-mail等] | 装置予約管理ｼｽﾃﾑﾕｰｻﾞｰID＊装置予約管理ｼｽﾃﾑ以外の方法により，予約を受け付けている装置の場合は記載不要です。 |
|  |       |       |       |       |
|  |       |       |       |       |
|  |       |       |       |       |
|  |       |       |       |       |
|  |       |       |       |       |
|  |       |       |       |       |

 使用申請に当たっての注意事項

1 この申請書は，北海道大学研究推進部研究支援課へ提出してください。なお，初めて使用する装置の申請の場合は，事前に各装置担当

者による指導又は講習を受けたうえで申請してください。

2 「使用責任者名」欄には，使用者の代表となり，使用料支払いの責任を負う方を記載してください。

3 ｢使用装置名｣欄には，北海道大学創成研究機構グローバルファシリティセンター・オープンファシリティ部門ホームページの｢利用できる装置・料金表｣（http://openfacility.cris.hokudai.ac.jp/apparatus\_list）に掲載されている｢No.｣及び｢装置名｣を記載してください。

4 申請の内容に変更が生じた場合には，速やかに北海道大学研究推進部研究支援課に連絡してください。

5 使用料の請求に当たっては，同一の教育研究組織，研究機関等から複数の使用に係る申請があった場合には，それらを一括して当該教育研

究組織，研究機関等あてに請求を行いますので，ご了承ください。

6【学内の方へ】予算区分の選択にあたり，Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵは， 第４四半期の振替対象として指定できません。Ⅰ・Ⅱより選択してください。

上記の申請内容にて，オープンファシリティの使用を承認します。

年　　月　　日

国立大学法人北海道大学創成研究機構長　　　　　　　　　　　　　　印

|  |
| --- |
| **記入例** |
| **「北海道大学の教職員・学生・研究者等」に該当する方** |

**オープンファシリティ使用申請書**

提出日を記載ください。ただし使用開始日よりも前の日付を記載願います。または空欄でも結構です。

　　　　　　　提出日　**平成２７**年**４**月**1**日

国立大学法人北海道大学創成研究機構長　殿

国立大学法人北海道大学オープンファシリティの使用について，下記のとおり申請しますので，承認願います。

なお，使用に際しては，国立大学法人北海道大学オープンファシリティ使用規程その他の規則等を遵守します。

|  |  |
| --- | --- |
| 所属する教育研究組織又は機関の名称 | **北海道大学 ○○学部 △△科□□□□研究室**連絡の取りやすい電話番号を２つ記入してください。 |
| 使用責任者名 | **北大　太郎** | 　職　 名 | **教授** |
| e-mail | **xxx@yyy.zzz.hokudai.ac.jp**  |
| 緊急連絡先 | （勤務先）**内線0000**　　（自宅）**011-0000-0000** |
| 使用装置名 | 装置NO. | 装置名 | 事務担当記載欄　\*申請書提出時の記載・押印は不要です。 |
| **００** | **×××××××装置** | 所属・職名装置管理責任者印は事務担当者より押印の手配をしますので、空欄で結構です。初回講習を受講するなど、事前に装置管理責任者印を直接いただく機会がある場合は、記載と押印をいただいてからの提出でも結構です。装置管理責任者　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 使用期間 | **平成２７**年　**４**月　**1**日　～　**平成２８**年　**３**月　**３１**日 |
| 使用目的（研究題目） | **～～～～における～～～～を分析する**最長で当年度の末日となりますので、使用申請書は年度ごとに提出してください。 |
| 研究の概要（本学の職員及び研究員以外の者は，共同研究などの研究協力の関係にある本学の職員又は研究員の所属及び氏名も併せて記載すること）**～～～～の・・・・・・・・・・・・・・・を解明する** |
| 使用料納付者（請求先） | 組織等名･部署名･職名･担当者名　\*学外の方は請求先住所も記載してください。**北海道大学 ○○学部 △△科□□□□研究室 北大太郎** | 電話 | **内線0000** |
| e-mail | **xx@yy.zz.hokudai.ac.jp** |
| 予算区分（本学の職員及び研究員のみ記載）＊該当予算にチェックしてください。 | 第１～３四半期 | □Ⅰ一般運営財源　　□Ⅱ寄附金財源　　□Ⅲ研究関連財源　　□Ⅳ受託事業等財源　□Ⅴ科学研究費補助金　　　□Ⅵその他【**共同研究PC12345678**】※Ⅱ・Ⅳ・Ⅴ選択の場合は、ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄｺｰﾄﾞ・研究種目等を以下に記載ください。【　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】 |
| 第４四半期 | □Ⅰ一般運営財源　　□Ⅱ寄附金財源 |
| 使用者名振替対象となる予算区分を選択してください。※Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ、Ⅵは第４四半期（1月～3月）の振替対象として指定出来ません。Ⅰ、Ⅱのいずれかを選択してください。 | 所属教育研究組織（所属機関）及び職名 | 氏　　　名 | 連絡先[電話，e-mail等] | 装置予約管理ｼｽﾃﾑﾕｰｻﾞｰID＊装置予約管理ｼｽﾃﾑ以外の方法により予約を受け付けている装置の場合は記載不要です。 |
| **北海道大学○○学部△△科□□研究室・助手** | **北大　花子** | **内線0000** | **0000** |
| **北海道大学○○学部△△科□□研究室・D2** | **北大　次郎** | **内線0000** | **0000** |
| **北海道大学○○学部△△科□□研究室・4年** | **北大　三郎** | **内線0000** | **0000** |

使用申請に当たっての注意事項

1 この申請書は，北海道大学研究推進部研究支援課へ提出してください。なお、初めて使用する装置の申請の場合は、事前に各装置担当

使用者名欄が足りない場合には、お手数ですが、任意の様式にて、所属・氏名・連絡先・ユーザーIDを記載した用紙を添付の上ご提出願います。

装置利用にあたり、装置予約管理システムからの事前予約が必要です。装置を新規に利用される方で、装置予約管理システム新規ユーザー登録を済ませていない場合は、申請書提出までに、オープンファシリティホームページ内 装置予約管理システムの、新規ユーザー登録画面より登録をお済ませください。（<https://rms.cris.hokudai.ac.jp/>）

※装置予約管理システムを使用していない装置もありますので、予約方法は事前に装置担当者へお問い合わせ下さい。

者による指導又は講習を受けたうえで，申請してください。

2 「使用責任者」欄には，使用者の代表となり，使用料支払いの責任を負う方を記載してください。

3 ｢使用装置名｣覧には，北海道大学創成研究機構共用機器管理センター共用機器部門ホームページの｢利用できる装置・料金表｣

（http://openfacility.cris.hokudai.ac.jp/apparatus\_list）に掲載されている｢No.｣及び｢装置名｣を記載してください。

4 申請の内容に変更が生じた場合には，速やかに北海道大学研究推進部研究支援課に連絡してください。

5 使用料の請求に当たっては，同一の教育研究組織，研究機関等から複数の使用に係る申請があった場合には，それらを一括して当該教育研

究組織，研究機関等あてに請求を行いますので，ご了承ください。

6【学内の方へ】予算区分の選択にあたり、Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵは、第４四半期の振替対象として指定できません。Ⅰ・Ⅱより選択してください。

上記の申請内容にて，オープンファシリティの使用を承認します。

年　　月　　日　　国立大学法人北海道大学創成研究機構長　　　　　　　　　　　印

|  |
| --- |
| **記入例** |
| **「北海道大学の教職員等と研究協力関係にある産学官の研究者」に該当する方** |

**オープンファシリティ使用申請書**

　　　　　　提出日　**平成２７**年**４**月**1**日

提出日を記載ください。ただし使用開始日よりも前の日付を記載願います。または空欄でも結構です。

国立大学法人北海道大学創成研究機構長　殿

国立大学法人北海道大学オープンファシリティの使用について，下記のとおり申請しますので，承認願います。

なお，使用に際しては，国立大学法人北海道大学オープンファシリティ使用規程その他の規則等を遵守します。

|  |  |
| --- | --- |
| 所属する教育研究組織又は機関の名称 | **○○○○株式会社**連絡の取りやすい電話番号を２つ記入してください。 |
| 使用責任者名 | **□□　太郎** | 　職　 名 | **△△部長** |
| e-mail | **xxx@yyy.zzz.jp**  |
| 緊急連絡先 | （勤務先）**011-0000-0000**　　（自宅）**011-0000-0000** |
| 使用装置名 | 装置NO. | 装置名 | 事務担当記載欄\*申請書提出時の記載・押印は不要です装置管理責任者印は事務担当者より押印の手配をしますので、空欄で結構です。初回講習を受講するなど、事前に装置管理責任者印を直接いただく機会がある場合は、記載と押印をいただいてからの提出でも結構です。 |
| **００** | **×××××××装置** | 所属・職名装置管理責任者　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 使用期間 | **平成２７**年　**４**月　**1**日　～　**平成２８**年　**３**月　**３１**日 |
| 使用目的（研究題目）必ず、共同研究者の所属・氏名を記載してください。 | **～～～～における～～～～を分析する**最長で当年度の末日となりますので、使用申請書は年度ごとに提出してください。 |
| 研究の概要（本学の職員及び研究員以外の者は，共同研究などの研究協力の関係にある本学の職員又は研究員の所属及び氏名も併せて記載すること）**～～～～の・・・・・・・・・・・・・・・を解明する****共同研究者：北海道大学 ○○学部△△科□□□□研究室 ××××教授 内線0000** |
| 使用料納付者（請求先） | 組織等名・部署名・職名・担当者名（学外の方は請求先住所も記載願います）**○○○○株式会社****〒000-0000　××市○○区△△１－２－３　□□ビル○階** | 電話 | **011-000-0000** |
| e-mail | **xxx@yyy.zzz.jp** |
| 予算区分（本学の職員及び研究員のみ記載）＊該当予算にチェックしてください。 | 第１～３四半期 | □Ⅰ一般運営財源　　□Ⅱ寄附金財源　　□Ⅲ研究関連財源　　□Ⅳ受託事業等財源請求先の名称と住所を記載してください。□Ⅴ科学研究費補助金　　　※Ⅱ・Ⅳ・Ⅴ選択の場合は、ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄｺｰﾄﾞ・研究種目等を以下に記載ください。【　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】 |
| 第４四半期 | □Ⅰ一般運営財源　　□Ⅱ寄附金財源 |
| 使用者名 | 所属教育研究組織（所属機関）及び職名 | 氏　　　名 | 連絡先[電話，e-mail等] | 装置予約管理ｼｽﾃﾑﾕｰｻﾞｰID＊装置予約管理ｼｽﾃﾑ以外の方法により予約を受け付けている装置の場合は記載不要です。 |
| **○○○○株式会社　△△部** | **○○　花子** | **011-000-0000** | **0000** |
| **○○○○株式会社　△△部** | **△△　次郎** | **011-000-0000** | **0000** |
| **○○○○株式会社　△△部** | **□□　次郎** | **011-000-0000** | **0000** |

使用申請に当たっての注意事項

 1 この申請書は，北海道大学研究推進部研究支援課へ提出してください。なお、初めて使用する装置の申請の場合は、事前に各装置担当

使用者名欄が足りない場合には、お手数ですが、任意の様式にて、所属・氏名・連絡先・ユーザーIDを記載した用紙を添付の上ご提出願います。

装置利用にあたり、装置予約管理システムからの事前予約が必要です。装置を新規に利用される方で、装置予約管理システム新規ユーザー登録を済ませていない場合は、申請書提出までに、オープンファシリティホームページ内 装置予約管理システムの、新規ユーザー登録画面より登録をお済ませください。（<https://rms.cris.hokudai.ac.jp/>）

※装置予約管理システムを使用していない装置もありますので、予約方法は事前に装置担当者へお問い合わせ下さい。

者による指導又は講習を受けたうえで，申請してください。

2 「使用責任者」欄には，使用者の代表となり，使用料支払いの責任を負う方を記載してください。

3 ｢使用装置名｣覧には，北海道大学創成研究機構グローバルファシリティセンターオープンファシリティ部門ホームページの｢利用できる装置・料金表｣（http://openfacility.cris.hokudai.ac.jp/apparatus\_list）に掲載されている｢No.｣及び｢装置名｣を記載してください。

4 申請の内容に変更が生じた場合には，速やかに北海道大学研究推進部研究支援課に連絡してください。

5 使用料の請求に当たっては，同一の教育研究組織，研究機関等から複数の使用に係る申請があった場合には，それらを一括して当該教育研

究組織，研究機関等あてに請求を行いますので，ご了承ください。

6【学内の方へ】予算区分の選択にあたり、Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵは、第４四半期の振替対象として指定できません。Ⅰ・Ⅱより選択してください。

上記の申請内容にて，オープンファシリティの使用を承認します。　　年　　月　　日　人北海道大学創成研究機構長　　　　　　　　　印